

ぶどう通信

第17号

平成14年3月1日

冬の寒さも一段落し、少しずつ春の気配を感じるようになりましたね。とは言え、最後にぐっと寒くなるのは常です。皆さん、お体にはくれぐれも注意してくださいね。

さて、ソルトレイクで冬のオリンピックが行われましたが、皆さん、テレビ観戦はされましたか？ 長野オリンピックでは、もちろん日本時間で行われること、そして何よりも日本人選手の大活躍で大いに盛り上がりましたが、どうも今回のオリンピックは盛り上がり欠けていたようです。長野に向けて選手強化をしてきたせいで、今回は世代交代がうまくいかなかったそうです。人を育てるといのは本当に難しいですね。次のオリンピックはイタリアで開催されるそうです。今度こそ、「ガンバ

レ！ニッポン」

入院したら…

体調を崩してしまって入院しなくてはならなくなることがあります。やむを得ないことですから、退院に向けてゆっくり静養していただきたいと思えます。

さて、そんな時、看護婦さんが入れ歯を外し、それっきりになってしまふことがあります。つまり、入院期間中ずっと入れ歯がない状態になってしまうのです。これは困ったものなのです。

入院するような状態のときは体調が悪く、急激に痩せてしまうことが多いのです。また、何本か残っている歯（ご自分の歯）が動いてしまうこともあります。つまり、退院したときには入れ歯が使えなくなってしまうのです。

これらのことを完全に予防することは出来ませんが、入院中でも可能な限り入れ歯を入れておくとかかなり予防することが出来ます。最近、ようやくこのようなことが言われるようになり、看護婦さんの意識も少しずつ変化はしているのですが、流動食やチューブで栄養をとっているとうしてもおろそかにされてしまいません。

入院されるときはちよつと注意してみてくださいですね。また、退院されたらどんな状態でもチェックしにかかいますからお気軽にご連絡ください。入院奮闘記を聞くのが楽しみです。